

# 令和4年度 事業計画

自 令和 4年 4月 1日

至 令和 5年 3月31日

## I 基本方針

高齢社会白書によると、日本の総人口は減少するが、65歳以上の人口が増加することにより、高齢化率が上昇を続け、令和18年には65歳以上の人口が約3人に1人となります。

さらに、令和24年以降、65歳以上の人口は減少に転じるが、高齢化率は上昇を続け、令和47年には国民の65歳以上の人口が約2.6人に1人となる社会が到来すると推計されています。

令和4年1月1日現在の松伏町の総人口が約28,500人、65歳以上の人口は約8,500人で、すでに約30%の高齢化率に達しています。

少子化により現役世代が減少し、高齢化が進行し、高齢者を取り巻く環境は、超高齢社会が本格化し、急激に変化します。

このような変化に対応するために、政府は企業等に対し、雇用期間の延長、定年制の廃止、70歳までの就業機会の確保を求めています。

シルバー人材センターも、変化する社会環境の中で、多様なニーズに対応した就業機会の提供を図るとともに、コロナ禍で感染防止をしながら就労が継続できる取り組みが求められています。

今後も地域社会の担い手としてさまざまな役割を果たしていくために、令和4年度の事業計画を推進させ、昨年度に引き続き事業基盤をさらに強化し、会員及び役職員が団結して取り組んでまいります。

## II 計画数値目標

- |         |           |
|---------|-----------|
| 1 会員数   | 350人      |
| 2 契約金額  | 164,000千円 |
| 3 就業延人員 | 35,000人   |

## III 重点施策

- 1 事業基盤の強化
- 2 会員の確保及び拡大
- 3 役員の意識改革
- 4 事務局職員の意識改革
- 5 就業機会の確保及び拡大
- 6 安全就業の推進と適正就業の徹底
- 7 地域貢献

## IV 実施施策

### 1 事業基盤の強化

- (1) 理事会、専門部会・委員会等の体制強化
- (2) 職群班リーダー会議の活性化
- (3) 事務局体制の確立と事務の効率化及び費用削減

### 2 会員の確保及び拡大

- (1) 女性部会主導による女性会員の増強
- (2) 町・民間企業・関係団体と連携した会員の確保
- (3) 出張して行うなど入会説明会の改善

### 3 役員の意識改革

- (1) シルバー人材センターの役員としての役割と使命の徹底
- (2) 理事会の拡充
- (3) 役員研修への参加の義務化

### 4 事務局職員の意識改革

- (1) 法令遵守の啓発と教育の徹底
- (2) 事務局の内部牽制機能の強化
- (3) 職場環境の整備

### 5 就業機会の確保及び拡大

- (1) 新規事業開拓委員会の活動推進
- (2) 体力・能力に応じた適材適所の就業提供
- (3) 労働者派遣事業の開発と拡大

### 6 安全就業の推進と適正就業の徹底

- (1) 会員に対する巡回指導の強化と研修会等への参加の推進
- (2) 安全関連の法令遵守と安全就業基準の遵守の徹底
- (3) 会員の共働・共助によるグループ就業の徹底

### 7 地域貢献

- (1) 青色防犯パトロールと町内パトロールの実施
- (2) 地域支え合い事業とボランティア活動
- (3) 町との協定に伴う災害時における緊急協力